

天沼小だより

文責



校長 丹羽 悦子

修学旅行 についてきました パート2

5月28日(月)・29日(火)に6年生67名が修学旅行に行ってきたことは、前回の学校だよりでお知らせいたしました。今回は、キザニアでお仕事体験をしたアンケートのまとめを紹介いたします。

「働く」ことについて考える アンケート 結果

★将来、働くことが楽しみですか？

- | | | | |
|----------|-----|---------------|----|
| 1 とても楽しみ | 51% | 3 あまり楽しみでない | 9% |
| 2 やや楽しみだ | 38% | 4 まったく楽しみではない | 2% |



★どんな仕事がしたいか、考えていることはありますか？

- | | | | |
|----------|-----|-------|-----|
| 1 考えている | 43% | 3 考え中 | 48% |
| 2 考えていない | 9% | | |

1と答えた人で、具体的にしたい仕事がある人は書いてください。

◎先生(習字・スケート・保育園・体操) ◎サッカーコーチ ◎インストラクター ◎野球選手
 ◎デザイナー(インテリア・ファッション) ◎漫画家 ◎イラストレーター ◎プロ棋士
 ◎医者 ◎看護師 ◎助産師 ◎救急車の運転手 ◎キャビンアテンダント ◎作家 ◎声優 ◎歌手
 ◎レーサー ◎自動車整備士 ◎警察官 ◎パティシエ ◎シェフ◎カメラマン ◎弁護士 ◎通訳
 ◎遊園地で働く ◎ディズニーランドのキャスト

★このプログラムで、自分の興味のあるものに気づきましたか？

- | | | | |
|-----------|-----|------|----|
| 1 気づいた | 67% | 3 無答 | 3% |
| 2 気づかなかった | 30% | | |

★このプログラムで、新しく気づいたことや発見したことはありますか？あれば書いてください。

働くことについて(フラスの気付きや発見)

※ 斜字は、校長の独り言です

- ・働くことは、とても重要で責任がある。 ・将来の自分が楽しみ
- ・働くところは1つじゃないと気づきました。 ・たくさんあった。
- ・どの職業にも、学校の係と同じような責任があった。 ・働くことについて具体的に分かった。
- ・自分が知らない仕事もたくさんあるんだなあ、と思った。
- ・つまんなそうと思っててもチャレンジすることが大切だと発見した。
- ・いろいろな職業があって楽しかった。英語を話したり、聞いたりするのが難しかった。
- ・自分がいつも使っているものとか、歩いている所とか食べている物とかもみんな仕事をしている人が作ってくれているんだなあ、と思った。
- ・エコをすることで、自然がどうなるのか。仕事の大切さ。お金をもらうことのむずかしさ。バックや食べるものを作ることに向いていると思った。(何かを作る仕事)
- ・長所がないと思ったら、考えたらいくつもあった。 **いっぱいあります！**

具体的に分かったこと

- ・薬剤師は、将来の夢に向いていたかもしれない。
- ・警察の仕事は、とても大変で危ない仕事だけど、それを乗り越えていてすごいと思った。
- ・証券会社のコンサルタントがとても楽しいことに気が付いた。
- ・接客の仕事は楽しい。エコについて考え、無駄なことやむやみに動物を飼うことは、かわいそうだと思った。
- ・少し大変だけど楽しいことがある。町時計のように、人の前で踊ることも楽しいと思った。
- ・病院で手術の体験をしたのが楽しかったけれど、手術はとても大変だな、と思った。
- ・警察の仕事をして、やっぱり警察官は、すごいしカッコいいと思った。指紋とかわかれば犯人が分かるのが、すごい発見でした。
- ・ハンバーガーづくりで、具やパンそれぞれに名前があるなんて初めて知って驚いた。
- ・救急救命士の仕事をして、やっぱり人間が一番大切なものは、家族や命なんだということを発見しました。

良い発見です！

- ・自分が本当にやりたい仕事は何か分かった。
- ・簡単に職業に入れるわけではないと思った（車関係）
- ・どの仕事もとても大変でした。でも、いろいろな職業を体験して自分に合う、合わないが分かったのでよかったです。

働くことについて(マイナスの気付きや発見)

- ・職業体験して、どの職業も大変なものばかりだった。
- ・働くのは楽じゃないと思った。楽あれば苦あり。その通りです！
- ・働くことは、とても大変だと思った。
- ・大人の人生はつらいのだと分かった。

そういう見方もわかります！



子どもたちは、様々なことを体験を通して感じたり、気づいたりしました。将来の自分を考える良いきっかけになったと思います。働くことを楽しみに思ったり、どんな仕事をしたいか、考え中であつたとしても、考えるきっかけになったことは良かったです。

ぜひ、小さい頃から将来の夢や「働く」ことの大切さについて家族で話し合っていただけたらと思います。「どの職業にも、**学校の係と同じような責任があつた**」と感じたお子さんは、学校生活と「働く」ことについて結び合わせて考えたのだと思います。子どもたちが成長した時に、胸を張って力を発揮できるように学校も日々の教育活動を充実させていきたいと思っています。

交通安全教室



を行いました。



6月7日（木）に交通安全教室を行いました。交通指導員の白石さん、加藤さんにお力添えをいただきました。また、桐生警察の狩野さん、ヘルパーさんに来校いただきました。

1・2年生は、晴れていたもので、安全な歩行の仕方を実際の道路に出て行いました。道路を横断するときは、左右の確認と後方確認をすることを教えていただきました。1年生は、ちょっと心許ない歩き方でしたが、2年生は上手に歩くことができました。来年は、1年生も今の2年生のように上手になることと思います。



3・4年生が実施する予定でした自転車走行については、前日雨が降り、模擬道路の準備ができませんでした。かわりに、体育館で3・4・5・6年生は、安全な自転車の乗り方のDVDを視聴し、その後、本物の自転車を使って、ブレーキのかけ方や安全な自転車走行の仕方などお話を聞きました。また、自転車の点検の仕方についても聞くことができました。

【低学年の安全な歩行の仕方の様子】 全学年の子どもたちが、事故なく、怪我なく、毎日安全な生活ができると良いと思います。



【ヘルパーさんによる安全な自転車走行について】

天沼小 みんなの願い

みんなが健康で安全な学校



天沼小 みんなの願い

みんなが健康で安全な学校

